柏市地域別防災カルテ 高田・松ヶ崎地域 (地域番号:5)

このカルテは、柏市で想定される各種災害に対する地域別のリスクを把握し、家庭での備え(自助)、地域での備え(共助)を促進することを目的として、平成30年度柏市防災アセスメント調査の結果を踏まえ、20のコミュニティエリアを単位としてとりまとめたものです。

大災害を想定した調査であり、厳しい被害予測も示されていますが、避難施設などのプラス面も含めて行政と皆さまとで情報を共有し、防災・減災を共に実現したいと考えています。ぜひ、ご活用ください。

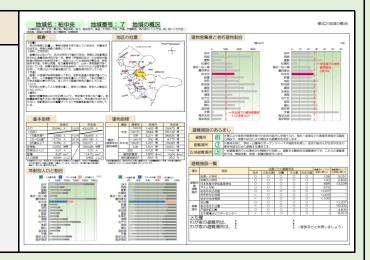
※調査結果は各種想定に基づくものであり、実際の災害で同様の状況になることを示すものではありません。

以下に、それぞれの様式の使い方や内容を示します。(例示している画像は、市役所がある柏中央地域のものです)

様式2 地域の概況

地域の基本情報として、以下の内容を記載しています。

- ●このカルテで対象とする町名(住所)
- ●地域の地形や交通の状況
- ●人口 ●世帯数 ●面積 ●建物
- ●避難施設の一覧、災害の種類に応じた利用可否、 収容人数



様式3 防災関連施設マップ

様式2で確認した避難施設の場所がどこにあるのか、どの道を通って避難すればよいのか、などを考える際にご活用ください。 災害が発生した時に助けとなる施設(応急給水所など)の 位置も、併せて確認しておきましょう。

※福祉施設と保育施設の一覧表は、別表で示しています。



様式4 想定震度マップ

柏市直下地震を想定した場合の、地域内の震度分布を示しています。

自宅や勤め先、学校などの震度を確認し、様式3の防災関連施設マップと併せて、避難する場所や、助けとなる場所への ルートを考えてみましょう。



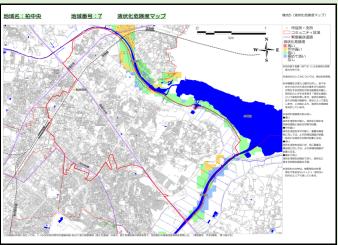
平成31年3月作成 問合せ先:柏市 防災安全課(O4-7167-1115)

様式5 液状化危険度マップ

柏市直下地震による揺れを想定した場合に、液状化現象が発生する可能性がある地点と、その可能性の大小を示しています。

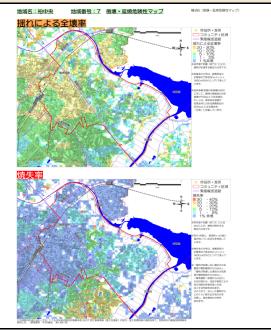
水を多く含んだゆるい砂地盤(川や水路の周囲や田畑など)に注意しましょう。

※液状化が発生する可能性が無い地域もあります。



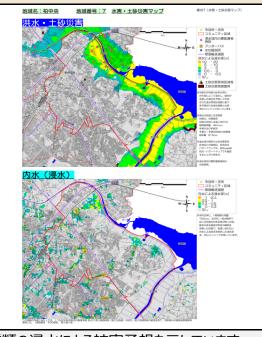
様式1(各様式の使い方)

様式6 倒壊・延焼危険性マップ



柏市直下地震によって建物が崩れて(全壊して)しまう割合と、火事の発生により焼失してしまう建物の割合を示しています。

様式7 水害・土砂災害マップ



2種類の浸水による被害予想を示しています。 ①川の水があふれることによる洪水 ②雨水が溜まってしまうことによる内水被害 がけ崩れなど、土砂災害の危険性がある区域についても 示しています。

様式8 地域の評価



地震や水害による各種被害(建物倒壊や負傷者、 避難者など)の数値を示しています。

また、災害について知っていただきたい知識も、併せて 掲載しています。

情報を基に、お住まいの地域がどのような被害を、どの程度受けるのか確認し、家庭内の防災に向けた取り組みや、地域の方々との防災活動のきっかけとして活用してください。

地域名:高田・松ヶ崎 地域番号: 5

地域の概況

【対象町名】大山台一〜二丁目、高田、松ヶ崎、十余二、根戸新田、松ヶ崎新田

概要

【位置】

市の北部に位置し、南部には大堀川が接している。 【地形・土地利用】

地域の面積が3.88km²と、広さは市内で8番目である。全体と して住宅地が畑地や山林等の自然的土地利用と混在した形で広が り、他地域と比べ地域全体に占める自然的土地利用の割合が高 い。生産緑地等の都市農地が多く維持されている。松ヶ崎中央公 園周辺(大山台地区)には大型の商業施設が立地している。地域 の北西部には柏三勢工業団地が広がっている。大半は砂礫台地及 び岩石台地から成るが、一部、大堀川の旧河道部が立地する。

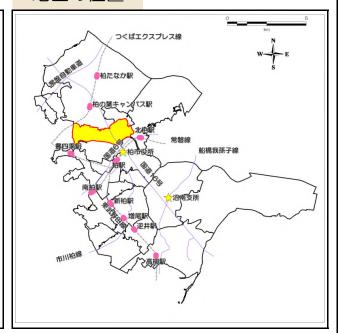
国道16号線が地域の中央部を縦断している。柏駅西口、柏の 葉キャンパス駅東口からのバス路線が運行されている。 【人口】

市平均と比較して人口密度は高く、老年人口割合は小さく、若 年人口割合は大きい。大規模な分譲型の団地整備から年数が経過 しているため、居住者の高齢化や人口減少の著しい進展が見込ま れる。

【建物】

建物の密集度合いは1520棟/km²と、市全域の平均と比べ高 い。新耐震基準を満たさない老朽建物割合は23.5%と、市全域 の平均と比べ小さい。

地区の位置



基本指標

	地域内	市全域	
人口	18,363 人	100%	420,028 人
(内訳)			
14歳未満*	2,667 人	14.5%	54,459 人
15~64歳*	11,659 人	63.5%	263,199 人
65歳以上*	4,037 人	22.0%	102,371 人
世帯数	7,876 世帯		189,088 世帯
世帯当り人口	2.33 人		2.22 人
面積	3.88 km ²	\Box /	114.70 km ²
人口密度	4,729 人/kr	n^2	3,662 人/km²

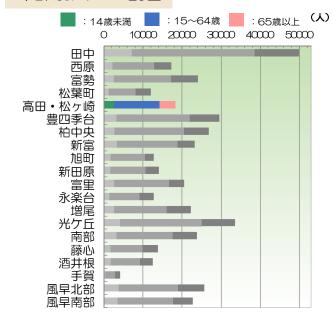
※年齢別の人口は、平成30年12月末現在の地域内人口の総数と、平成27年国勢調査に おける年齢別人口割合を考慮して算出しています。そのだめ、各年齢の値の合計値が、 総数と一致しない場合があります。

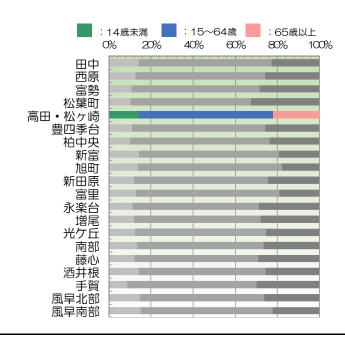
建物指標

	構造	建築年	地域	内	市全	域
		~1980年	1,152	棟	28,475	棟
	木造	1981年~	3,805	棟	68,149	棟
		小計	4,957	棟	96,624	棟
構造•	非木造	~1981年	237	棟	4,775	棟
建築年別		1982年~	708	棟	16,046	棟
建物棟数		小計	945	棟	20,821	棟
	合計		5,902	棟	117,445	棟
	建物密集度		1,520	棟/km²	1,024	棟/km²
	老朽建	物割合*	23.5	%	28.3	%

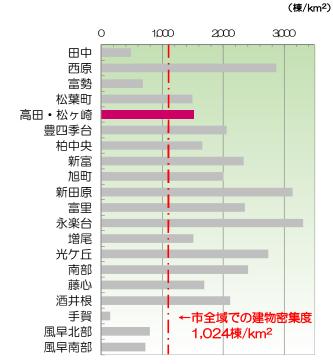
※老朽建物割合は、昭和56年より前に建築された(旧耐震基準の)木造・非木造の建物が、 地域全体にどのくらいあるかを割合で示したものです。

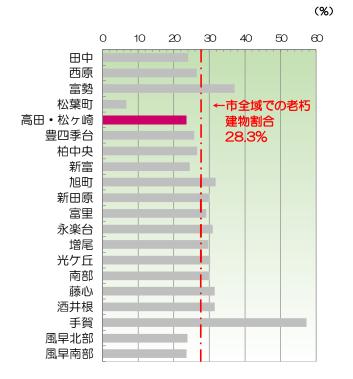
年齢別人口と割合





建物密集度と老朽建物割合





避難施設のあらまし

壁難所	

災害により住居が被害を受けた住民の皆さんを受け入れ、宿泊・給食などの救援を実施する臨時 の施設で、被害の状況により開設する避難所を決定します。

災害発生時に、学校・公園等のオープンスペースや施設を利用し、住民の皆さんが生命や安全の 避難場所 確保を図るために避難する場所です。

広域避難場所

一時避難場所での災害状況の情報から判断し、避難する最終的な避難場所です。これらの避難場 所では、情報活動、救援・救護活動を行います。

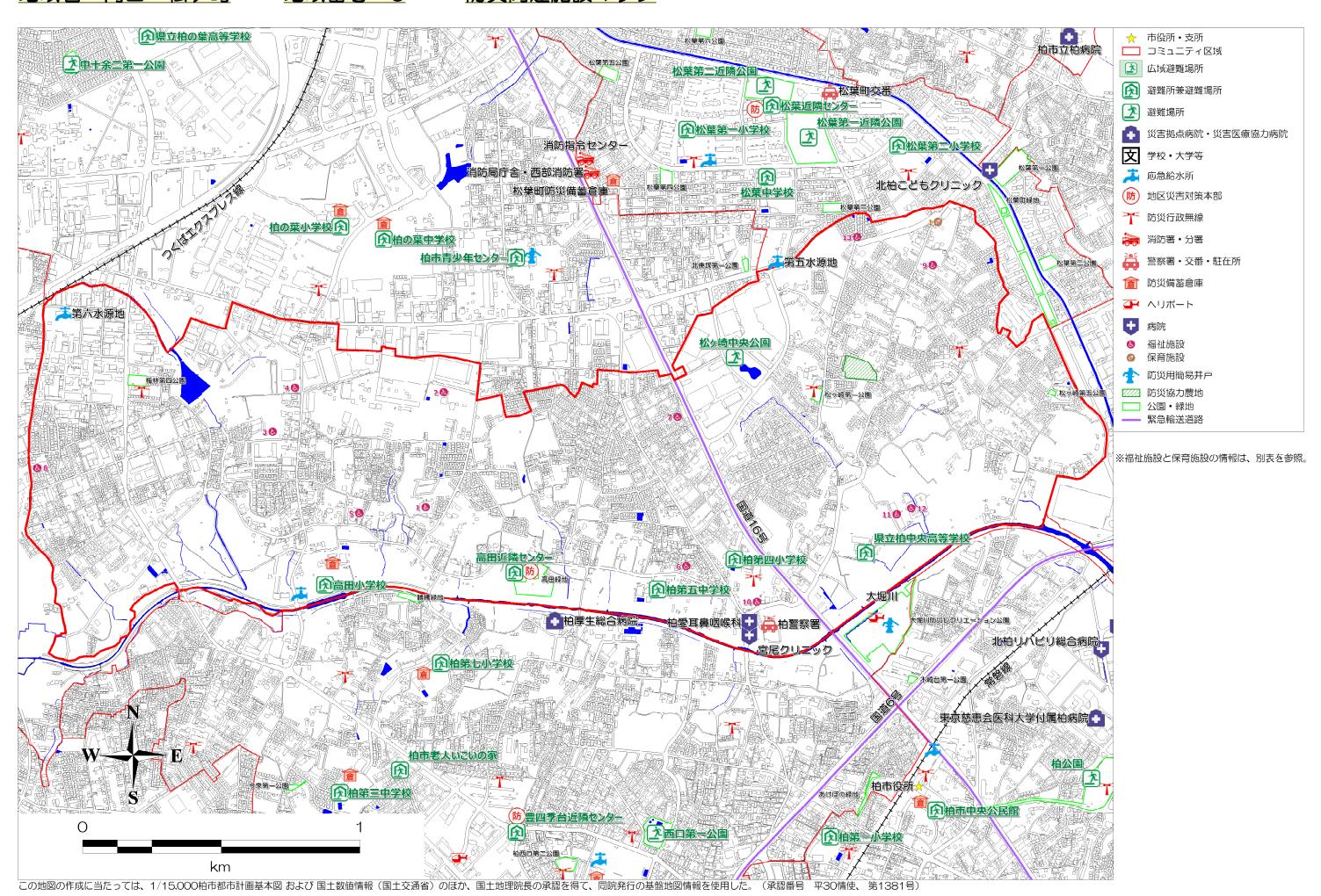
避難施設一覧

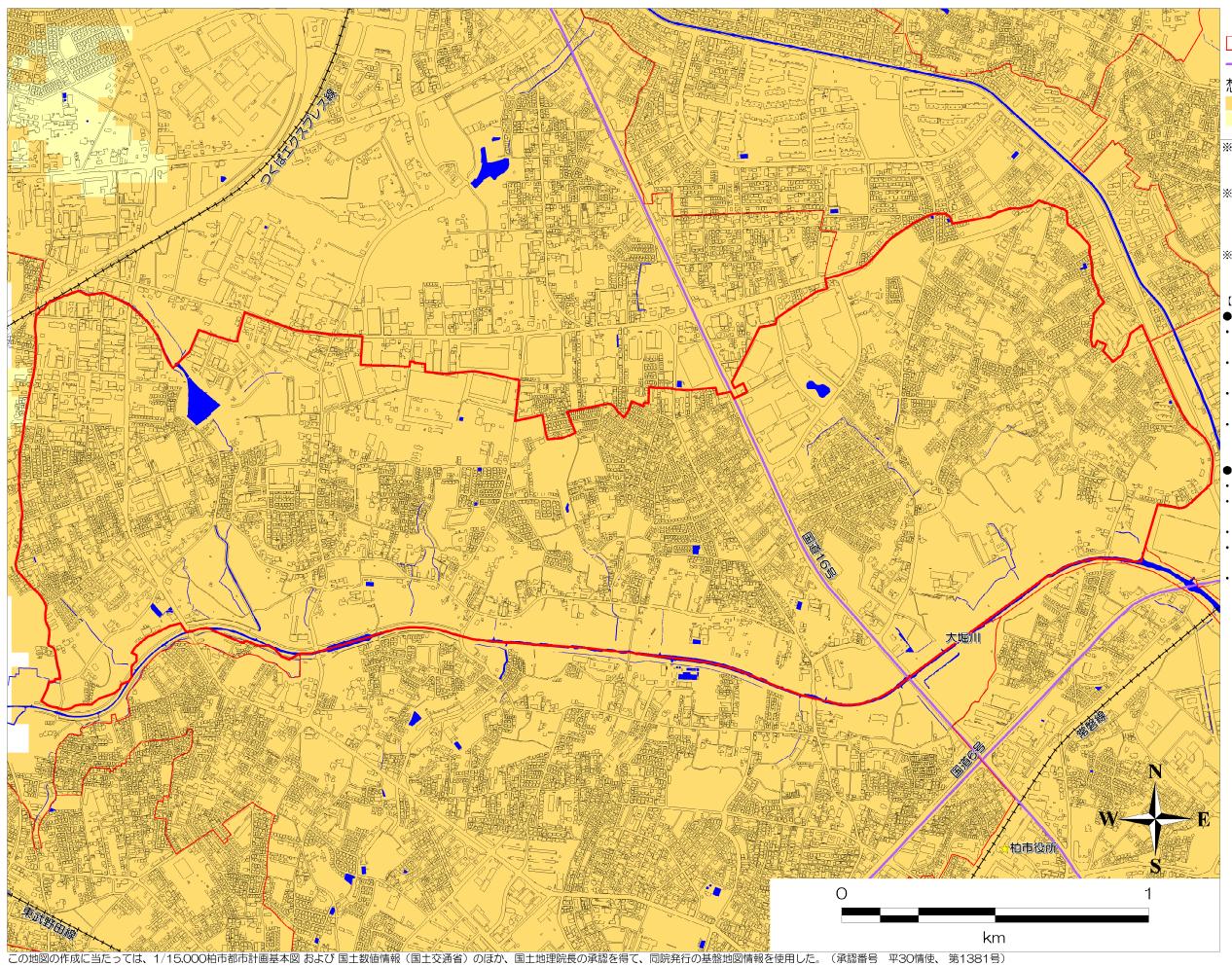
種別	施設		災害	避難所としての	避難場所として				
怪刀」	儿也可文	洪水	土砂災害	地震	大火事	内水氾濫	収容人数[人]	の収容人数[人]	
	柏第四小学校	0	0	0	0	0	198	5,720	
避難所	高田小学校	0	0	0	0	0	131	8,631	
兼 避難	柏第五中学校	X	0	0	0	0	212	8,674	
場所	県立柏中央高等学校	×	0	0	0	0	536	13,467	
-1.2771	高田近隣センター	0	0	0	0	0	218	_	
避難場所	松ヶ崎中央公園	0	0	0	0	0	ı	6,525	
		·							

メモ欄

わが家の避難所は、 わが家の避難場所は、

(家族などと共有しましょう)





★ 市役所・支所

□ コミュニティ区域■ 緊急輸送道路

想定震度

6強 6弱

※柏市直下地震(M7.3)を想定した ときの想定震度分布です。

※震度の分布は、被害想定の計算 単位である50mメッシュ(約50m 四方のエリア)で表しています。

※震度6強と震度6弱の割合については、 様式8を参照。

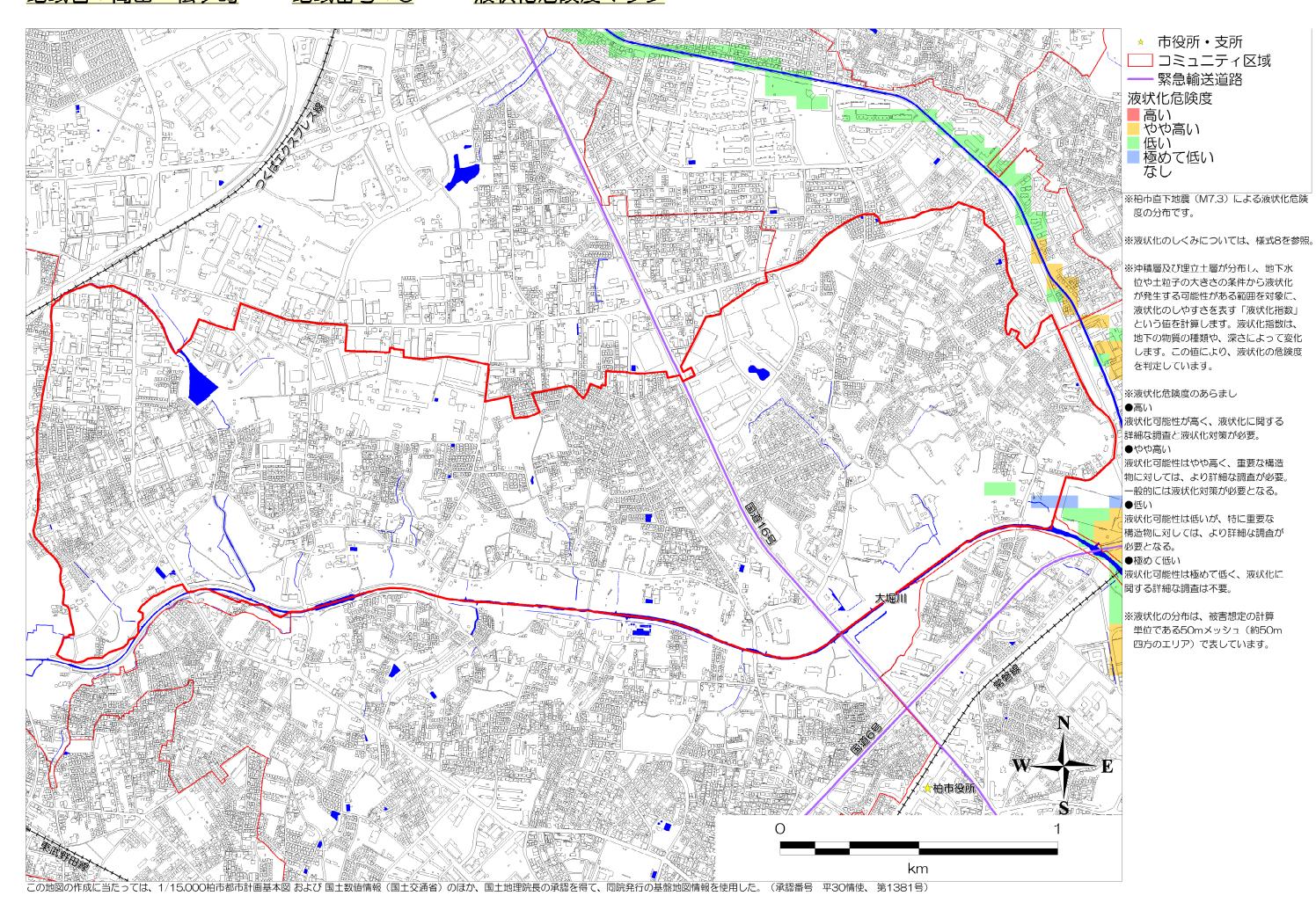
【各震度での揺れの様子】

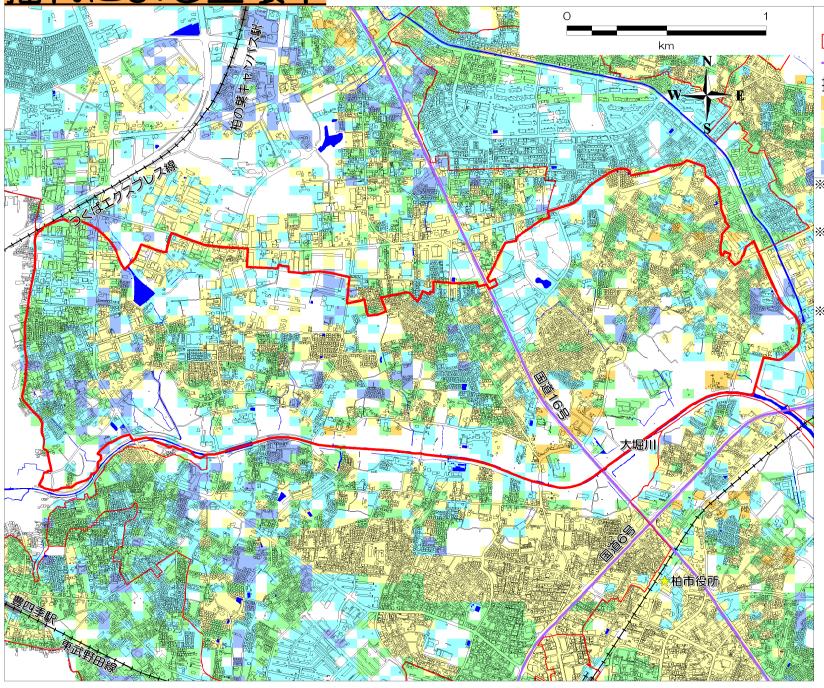
●震度6強

- ・這わないと動くことができません。飛ばされることもあります。
- ・固定していない家具のほとんどが 移動し、倒れるものが多くなります。
- ・耐震性の低い木造建築物は、 傾くものや、倒れる物が多くなります。
- ・大きな地割れが生じたり、大規模な 地滑りや山体の崩壊が生じることが あります。

●震度6弱

- 立っていることが困難になります。
- ・固定していない家具の大半が移動し、 倒れるものもあります。
- ドアが開かなくなることがあります。
- 壁のタイルや窓ガラスが破損したり、 落下したりすることがあります。
- ・耐震性の低い木造建築物では、 瓦の落下・傾き・倒壊が生じます。





★ 市役所・支所

□コミュニティ区域

- 緊急輸送道路

揺れによる全壊率

20 - 30% 10 - 20% 5 - 10% 1 - 5% 1 %未満

※柏市直下地震(M7.3)により、 建物が全壊する割合の分布です。

※倒壊率の分布は、被害想定の 計算単位である50mメッシュ (約50m匹方のエリア)で表して います。

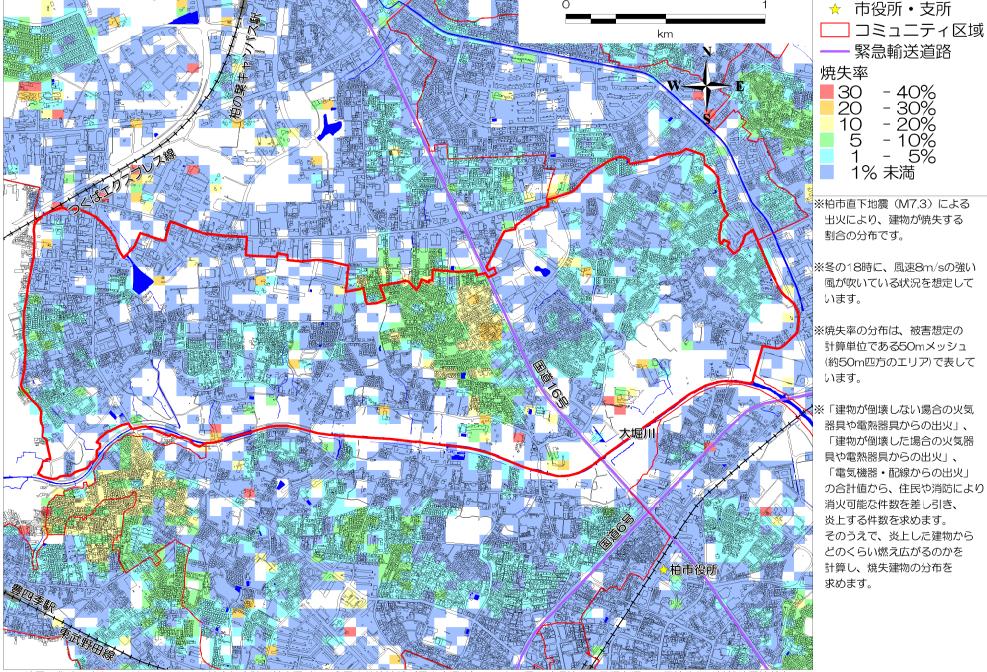
※延床面積(各階の床面積の合計) に対して、建物の損壊部分の床 面積が70%以上である場合、 もしくは、経済的な被害が 住家全体に占める損害割合の 50%以上となる場合を、 「全壊」と定義しています。

] コミュニティ区域

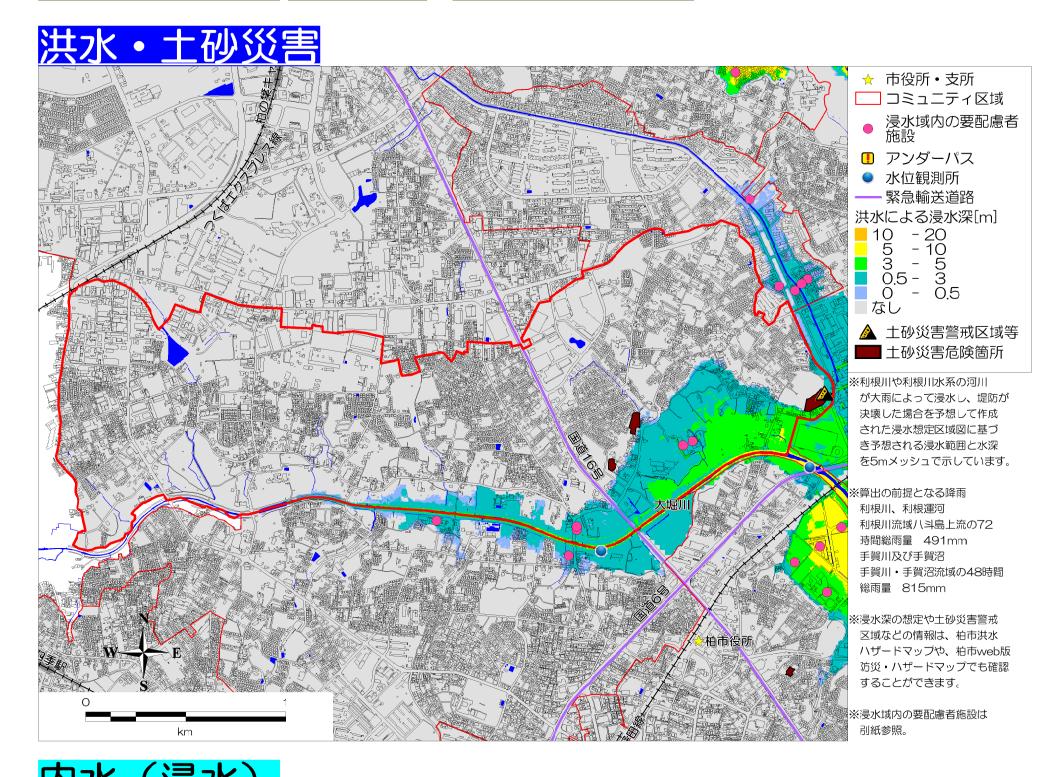
- 緊急輸送道路

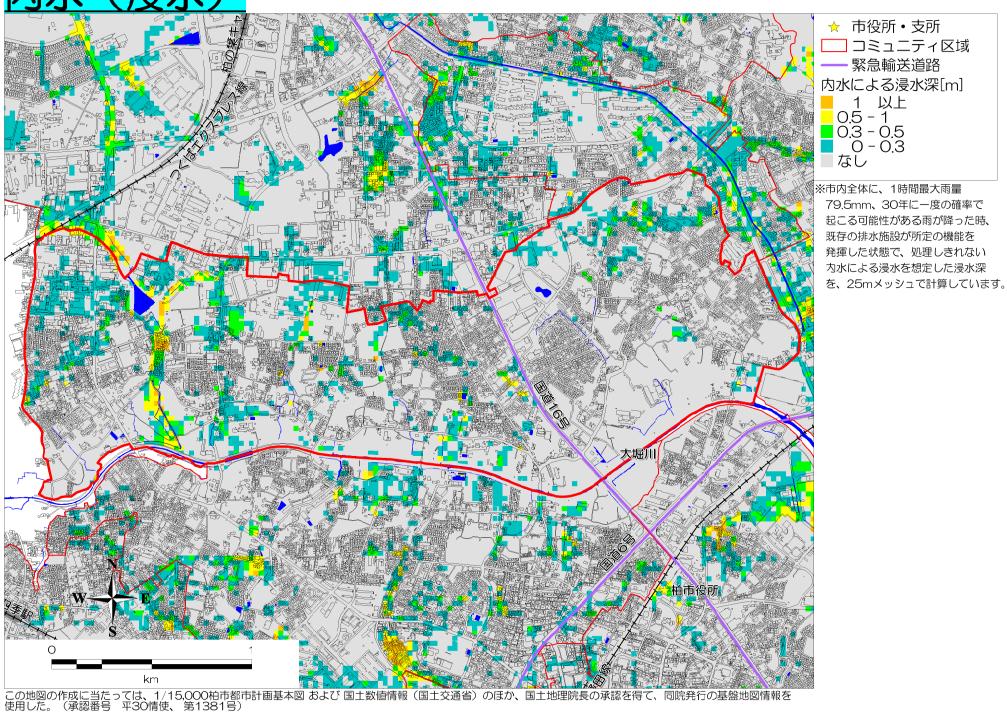
- 40% - 30% - 20% - 10% - 5%

1% 未満



この地図の作成に当たっては、1/15,000柏市都市計画基本図 および 国土数値情報 (国土交通省) のほか、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。 (承認番号 平30情使、第1381号)





<mark>地域名:高田・松ヶ崎 地域番号: 5 地域の評価</mark>

防災関連施設等の数

種類地域内市全域災害拠点病院・災害医療協力病院0 箇所11 箇所応急給水所2 箇所38 箇所防災行政無線5 箇所190 箇所消防署・分署0 箇所13 箇所警察署・交番・駐在所1 箇所22 箇所防災備蓄倉庫1 箇所42 箇所ヘリポート0 箇所10 箇所福祉施設13 箇所332 箇所保育施設1 箇所96 箇所浸水域内の要配慮者施設4 箇所49 箇所防災用簡易井戸0 箇所16 箇所防災協力農地1 箇所18 箇所公園・緑地4 箇所139 箇所アンダーパス0 箇所4 箇所水位観測所0 箇所6 箇所土砂災害警戒区域等1 箇所22 箇所土砂災害危険箇所2 箇所40 箇所			
応急給水所 2 箇所 38 箇所 防災行政無線 5 箇所 190 箇所 消防署・分署 0 箇所 13 箇所 警察署・交番・駐在所 1 箇所 22 箇所 防災備蓄倉庫 1 箇所 42 箇所 へリポート 0 箇所 10 箇所 福祉施設 13 箇所 332 箇所 保育施設 1 箇所 96 箇所 浸水域内の要配慮者施設 4 箇所 49 箇所 防災用簡易井戸 0 箇所 16 箇所 防災協力農地 1 箇所 139 箇所 公園・緑地 4 箇所 139 箇所 アンダーパス 0 箇所 4 箇所 水位観測所 0 箇所 6 箇所 土砂災害警戒区域等 1 箇所 22 箇所	種類	地域内	市全域
防災行政無線 5 箇所 190 箇所 消防署・分署 0 箇所 13 箇所 警察署・交番・駐在所 1 箇所 22 箇所 防災備蓄倉庫 1 箇所 42 箇所 ヘリポート 0 箇所 10 箇所 福祉施設 13 箇所 332 箇所 保育施設 1 箇所 96 箇所 浸水域内の要配慮者施設 4 箇所 49 箇所 防災用簡易井戸 0 箇所 16 箇所 防災協力農地 1 箇所 18 箇所 公園・緑地 4 箇所 139 箇所 アンダーパス 0 箇所 4 箇所 水位観測所 0 箇所 6 箇所 土砂災害警戒区域等 1 箇所 22 箇所	災害拠点病院・災害医療協力病院	0 箇所	11 箇所
消防署・分署0 箇所13 箇所警察署・交番・駐在所1 箇所22 箇所防災備蓄倉庫1 箇所42 箇所ヘリポート0 箇所10 箇所福祉施設13 箇所332 箇所保育施設1 箇所96 箇所浸水域内の要配慮者施設4 箇所49 箇所防災用簡易井戸0 箇所16 箇所防災協力農地1 箇所18 箇所公園・緑地4 箇所139 箇所アンダーパス0 箇所4 箇所水位観測所0 箇所6 箇所土砂災害警戒区域等1 箇所22 箇所	応急給水所	2 箇所	38 箇所
警察署・交番・駐在所1 箇所22 箇所防災備蓄倉庫1 箇所42 箇所ヘリポート0 箇所10 箇所福祉施設13 箇所332 箇所保育施設1 箇所96 箇所浸水域内の要配慮者施設4 箇所49 箇所防災用簡易井戸0 箇所16 箇所防災協力農地1 箇所18 箇所公園・緑地4 箇所139 箇所アンダーパス0 箇所4 箇所水位観測所0 箇所6 箇所土砂災害警戒区域等1 箇所22 箇所	防災行政無線	5 箇所	190 箇所
防災備蓄倉庫1 箇所42 箇所ヘリポート0 箇所10 箇所福祉施設13 箇所332 箇所保育施設1 箇所96 箇所浸水域内の要配慮者施設4 箇所49 箇所防災用簡易井戸0 箇所16 箇所防災協力農地1 箇所18 箇所公園・緑地4 箇所139 箇所アンダーパス0 箇所4 箇所水位観測所0 箇所6 箇所土砂災害警戒区域等1 箇所22 箇所	消防署・分署	0 箇所	13 箇所
ヘリポート0 箇所10 箇所福祉施設13 箇所332 箇所保育施設1 箇所96 箇所浸水域内の要配慮者施設4 箇所49 箇所防災用簡易井戸0 箇所16 箇所防災協力農地1 箇所18 箇所公園・緑地4 箇所139 箇所アンダーパス0 箇所4 箇所水位観測所0 箇所6 箇所土砂災害警戒区域等1 箇所22 箇所	警察署・交番・駐在所	1 箇所	22 箇所
福祉施設13 箇所332 箇所保育施設1 箇所96 箇所浸水域内の要配慮者施設4 箇所49 箇所防災用簡易井戸0 箇所16 箇所防災協力農地1 箇所18 箇所公園・緑地4 箇所139 箇所アンダーパス0 箇所4 箇所水位観測所0 箇所6 箇所土砂災害警戒区域等1 箇所22 箇所	防災備蓄倉庫	1 箇所	42 箇所
保育施設1 箇所96 箇所浸水域内の要配慮者施設4 箇所49 箇所防災用簡易井戸0 箇所16 箇所防災協力農地1 箇所18 箇所公園・緑地4 箇所139 箇所アンダーパス0 箇所4 箇所水位観測所0 箇所6 箇所土砂災害警戒区域等1 箇所22 箇所	ヘリポート	0 箇所	10 箇所
浸水域内の要配慮者施設4 箇所49 箇所防災用簡易井戸0 箇所16 箇所防災協力農地1 箇所18 箇所公園・緑地4 箇所139 箇所アンダーパス0 箇所4 箇所水位観測所0 箇所6 箇所土砂災害警戒区域等1 箇所22 箇所	福祉施設	13 箇所	332 箇所
防災用簡易井戸 0 箇所 16 箇所 防災協力農地 1 箇所 18 箇所 公園・緑地 4 箇所 139 箇所 アンダーパス 0 箇所 4 箇所 水位観測所 0 箇所 6 箇所 土砂災害警戒区域等 1 箇所 22 箇所	保育施設	1 箇所	96 箇所
防災協力農地1 箇所18 箇所公園・緑地4 箇所139 箇所アンダーパス0 箇所4 箇所水位観測所0 箇所6 箇所土砂災害警戒区域等1 箇所22 箇所	浸水域内の要配慮者施設	4 箇所	49 箇所
公園・緑地4 箇所139 箇所アンダーパス0 箇所4 箇所水位観測所0 箇所6 箇所土砂災害警戒区域等1 箇所22 箇所	防災用簡易井戸	0 箇所	16 箇所
アンダーパス 0 箇所 4 箇所 水位観測所 0 箇所 6 箇所 土砂災害警戒区域等 1 箇所 22 箇所	防災協力農地	1 箇所	18 箇所
水位観測所 0 箇所 6 箇所 土砂災害警戒区域等 1 箇所 22 箇所	公園・緑地	4 箇所	139 箇所
土砂災害警戒区域等 1 箇所 22 箇所	アンダーパス	0 箇所	4 箇所
	水位観測所	0 箇所	6 箇所
土砂災害危険箇所 2 箇所 40 箇所	土砂災害警戒区域等	1 箇所	22 箇所
	土砂災害危険箇所	2 箇所	40 箇所

地域の災害特性

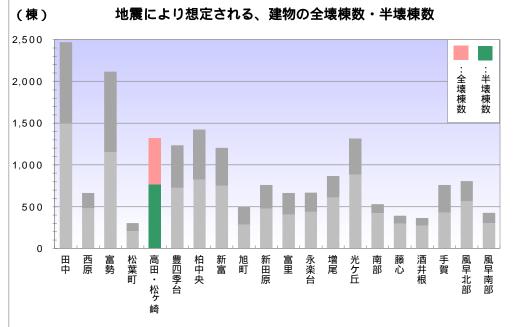
ある。

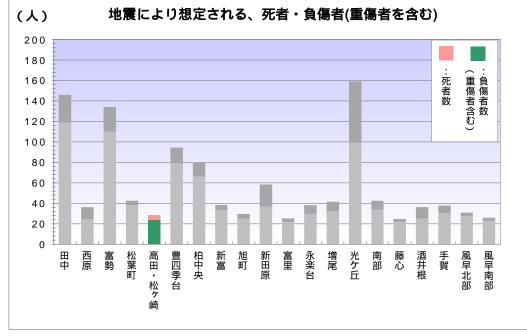
- 0	
種類	内容
	予測震度(様式4参照) 柏市直下地震が発生した場合、地域西部のごく一部 を除き、全域で震度6強となる。
	液状化危険性(様式5参照) 東部に、液状化危険度が低い地点と、危険度は極め て低いが発生する可能性がある地点が存在する。
地震災害	建物倒壊、焼失の被害(様式6参照) 地域内の9.35%の家屋が全壊、13.01%が半壊する。また、2.07%の家屋が焼失すると予想される。
	避難者 2700人(地域内の14.7%)が避難所に避難して生活すると予想される。
	河川氾濫による浸水(様式7参照) 大堀川沿いで、最大5~10mの浸水が予想されてい る。
風水害・ 土砂災害	内水による浸水(様式7参照) 高田小学校の西方に、浸水深が1m以上になるような 地点がある。
	土砂災害(様式7参照) 南東部に、土砂災害警戒区域等が存在している。こ の一帯は。河川氾濫による浸水と併せて注意が必要で

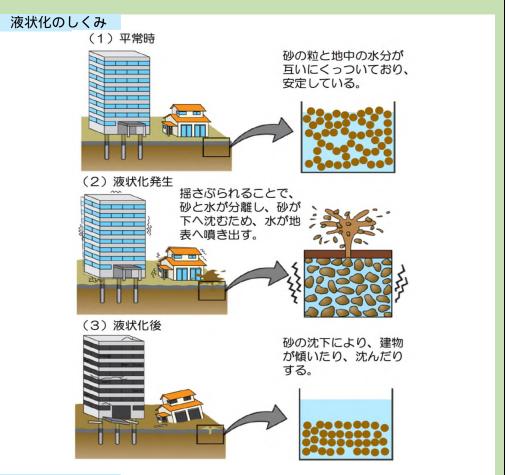
各種被害想定結果

被害想定項目			地域内			市全域			
	仮舌忍足項目	被害数		被害率		被害数		被害率	
	全壊建物棟数	552	棟	9.35	%	6,972	棟	5.94	%
	半壊建物棟数	768	棟	13.01	%	11,811	棟	10.06	%
地	焼失棟数	122	棟	2.07	%	4,658	棟	3.97	%
震	死者	5	人	0.03	%	250	人	0.06	%
	負傷者(重傷者含む)	24	人	0.13	%	900	人	0.21	%
	避難所避難者数(2週間後)	2,700	人	14.70	%	44,015	人	10.48	%
الا	床下・床上浸水棟数	94	棟			3,114	棟		
水害	浸水被害世帯数	151	世帯	1.59	%	5,014	世帯	2.65	%
	浸水被害人数		人			11,138	人		

地震の被害想定は、柏市直下地震(冬18時、風速8m/s)によるものです。 水害の被害は、利根川水系の河川、手賀沼の氾濫によるものです。







ご家庭の地震対策

皆さんの地震対策について、以下の事柄が当てはまるかどうか、チェックしてみま しょう。

【住宅の耐震性】(昭和56年6月より前に建てられた家に住んでいる方) 家の耐震診断を受けた。

家の耐震改修をした。

【家具の固定など】

家具は倒れないように固定されている。

家具の上に危険な物を置かないようにしている。

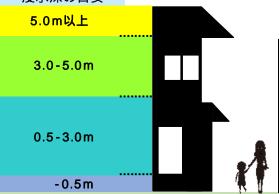
寝る場所の近くには、倒れてきそうな家具は無い。

万が一、家具が倒れても、部屋の出口はふさがれない。

家具の固定器具や粘着性マットの点検を定期的に行っている。

感震ブレーカーを設置している。

浸水深の目安



浸水深が0.5m(ひざの上くらい)になると、歩いて避難することが難しくなります。 様式7の上半分の地図を参考に、日ごろ生活されている地点

に、日ごろ生活されている地点 で、青緑色や黄緑色、黄色の地点 がどのようなところにあるか、確 認しておきましょう。

地域	施設	様式 3 No 名称	浸水 域内	区分・種別など(1)	区分・種別など(2)	所在地
5. 高田・松ヶ	福祉施設	1 グループホーム ハートかしわ		認知症対応型共同生活介護		柏市高田 1032-1
崎地域		2 あすか園		障害福祉サービス事業所、地域生活支援サービス事業所	就労継続支援B型、柏市指定日中一時支援事業所	柏市高田 1039-4
		3 あおばグループホーム		障害福祉サービス事業所、地域生活支援サービス事業所	居重同行、生活介護、短期入所、グループホーム・宿泊型自立訓練、 柏市指定日中一時支援事業所	柏市高田 1087-5
		4 デイサービスあかり		障害児通所支援事業所等	放課後等デイサービス	柏市高田 1099-2
		5 訪問介護トナカイ		障害福祉サービス事業所	居重	柏市高田 508-1
		6 グループホーム陽だまり		認知症対応型共同生活介護		柏市高田 999-22
		7 グループホーム陽だまり寿の家		認知症対応型共同生活介護		柏市十余二 254-136
		8 豊四季光風園		障害福祉サービス事業所、地域生活支援サービス事業所、障害児入所 支援施設等	生活介護、短期入所、施設入所支援、柏市指定日中一時支援事業所、 障害児入所支援	柏市十余二 584
		9 訪問介護ステーション星の子・ライブラリ柏		障害福祉サービス事業所、住宅型有料老人ホーム	居重	柏市松ケ崎 239-1
		10 地域活動支援センター クローバ柏		地域生活支援サービス事業所	柏市内地域活動支援センター	柏市松ケ崎 749-2
		11 葵の園・柏	0	介護老人保健施設		柏市松ケ崎 897-1
		12 特養 四季の里・ケアハウス 四季の里	0	ケアハウス		柏市松ヶ崎 899-1
		13 共同生活住居かたつむりハウス		障害福祉サービス事業所	グループホーム・宿泊型自立訓練	柏市松ケ崎 94-44
	保育施設	1 まつがさきの森幼稚園		認定こども園	幼保連携型	柏市松ヶ崎 225-3